

伊江小学校 夏休み図書館開館日



☆開館時間：13時半～16時半まで
☆冊数：5冊まで

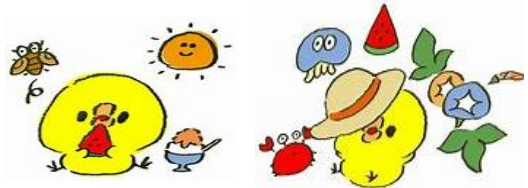
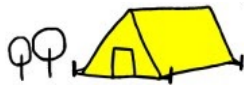


7月



日	月	火	水	木	金	土
21	22 開館日①	23 開館日②	24 開館日③	25	26 沖縄県小中学校 司書研究大会(オンライン)	27
28	29 開館日④	30 開館日⑤	31 開館日⑥			

8月

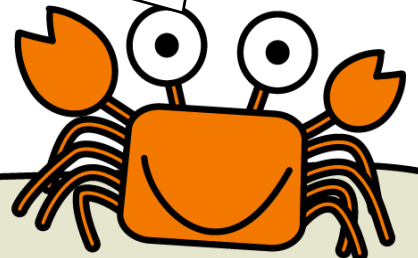
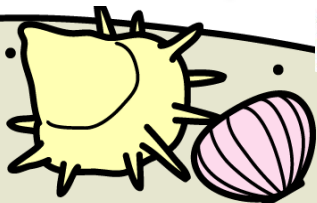


日	月	火	水	木	金	土
				1	2 学校図書館 北部支部実務研修	3
4	5 (~10日) リフレッシュ ウィーク	6	7 学校閉庁日	8 学校閉庁日	9 学校閉庁日	10
11 山の日	12 振休	13 県小中学校司書 研究大会(成果展示)	14 開館日⑦	15 開館日⑧	16	17
18 ファミリー 読書の日	19	20	21 開館日⑨	22 開館日⑩	23	24 始業式 8/26

- 本を借りた人は、図書館で宿題をしてもいいです♪
- 保護者の皆様も本を借りることができます♪ぜひ一緒にお越しください

※図書館のルールを守り、利用しましょう。

夏休み





読書感想文は、4ステップで進めよう！

- Step①選ぶ「本を選ぶ」
- Step②読む「本の読み方」
- Step③メモ「構想メモの作り方」
- Step④書く「構成と書き方」

Step①選ぶ 読書感想文を書くための「本を選ぶ」

読書感想文は本選びで決まります。ポイントは、子ども一人に本選びを任せず、保護者も一緒に参加することです。あまり読書が好きではない子どもに、読み応えのある感動的な本をすすめても受け入れてもらえません。子どもが興味関心を持って読める本を選ぶことが、よい読書感想文への近道。

Step②読む 読書感想文を書くための「本の読み方」

読書感想文をスムーズに書くためのポイントは本を読む際に工夫をすることです。「読む前」「読んでいる最中」に少し注意をすれば、一度とおして読むだけで、書き始めることができます。読み始める前の本の印象と読み終えた時の気持ちをメモしておくといいでしよう。

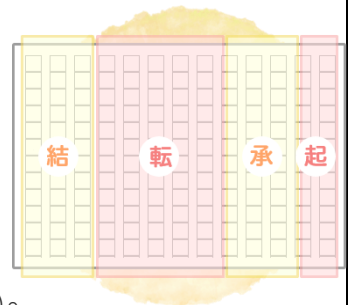
Step③メモ 読書感想文を書くための

本を読むときには「構想メモを作る」

おしゃべりやメモをもとに、構想メモに書き込むと、効率よく内容を膨らませることができます。構想メモができあがれば、あとは原稿用紙に文章化していただく。書いている途中で題材がなくなって困ることや、本を読み返す回数が少なくなります。この構想メモをやるのとやらないのでは書くスピードがまったく変わってきます。

Step④各 読書感想文を書くときの「構成と書き方」

穴埋めをするだけで、子どもが自然と作文を書く力を身に付けることができるようなフォーマットを用意しています。ぜひ活用して読書感想文に取り組みみてください。



参照：ベネッセ教育情報サイト <https://benesse.jp>

西日本読書感想画コンクール とは

読書感想画は、子どもたちが本を読んで感じたこと、考えたこと、心に浮かんだイメージなどを、自分の心の中で組み立て、絵というかたちで表現するもので、読書への意欲が高まり、豊かな感性や想像力を育む児童・生徒が一人でも増えることをめあてとしています。

参照：西日本読書感想画コンクール <https://specials.nishinippon.co.jp>

Q. 審査委員長に聞きました！読書感想画の魅力とは？

本は新たな創造力を与えてくれます。風景画や静物画のように具体的なモデルがありません。大事なのは本から得た感動で、ストーリーを味わい、自分だけの物語の世界を作り上げていくことです。そこが読書感想画の魅力だと思います。

Q. 審査委員長に聞きました！読書感想画を描くポイントは？

読書感想画は本を読んだ感動を絵で表現するものです。物語の一場面を絵にするのではなく、物語から得たイメージの翼を広げ、思い切って大胆に表現しましょう。描く際のポイントは、6つ！

- ① 物語に入り込める自分に合った本を選ぼう。
- ② どんな絵を描きたいかをいくつかの言葉で表して絵にしよう。
- ③ 自分も物語の中の重要人物になったつもりで描く。
- ④ 物語の中で、絵にしようとする場所やことがらを体験したり調べたりしよう。

参照：ファンファン福岡 <https://fanfunfukuoka.nishinippon.co.jp>

(美術館、博物館、図書館、動物園など。)

- ⑤ いろいろな絵画技法を使って遊んでみよう。
- ⑥ うまく描こうと思わずに絵の中で遊んでみよう。

伊江村だと、伊江ビーチなどの海、城山、港、食堂、中央図書館、伊江小学校、ニーバングズイマル、ミースイ公園、ニーバナ公園など。

最初に描こうと思ったものではない絵ができるのも楽しいですね！

「本を読んで面白かった。絵を描いて楽しかった」と多くの児童が感じてくれたら嬉しいです。